

医科歯科合同研究会 日医生涯教育制度認定講座

地域包括ケアを支える
医科歯科連携と
リハ栄養



講師

若林秀隆 先生

横浜市立大学附属
市民総合医療センター
リハビリテーション科助教



講師のプロフィール

- 平成7年 横浜市立大学医学部卒業
 - 平成7年～ 日本赤十字社医療センター内科研修医
 - 平成9年～ 横浜市立大学医学部附属病院リハビリテーション科
 - 平成10年～ 横浜市総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション科
 - 平成12年～ 横浜市立脳血管医療センターリハビリテーション科
 - 平成15年～ 済生会横浜市南部病院リハビリテーション科医長
 - 平成20年～ 横浜市立大学附属市民総合医療センター
リハビリテーション科助教
 - 平成28年 東京慈恵会医科大学大学院医学研究科臨床疫学研究部卒業
- 日本リハビリテーション栄養研究会：会長
 日本リハビリテーション病院・施設協会：理事、医科歯科連携推進委員会委員長
 日本リハビリテーション医学会：指導責任者・専門医・認定医
 日本静脈経腸栄養学会：代議員・学術評議員・首都圏支部世話人、指導医、編集委員
 日本摂食嚥下リハビリテーション学会：評議員、学会認定士
 日本プライマリ・ケア連合学会：代議員、英文誌編集委員
 日本サルコペニア・悪液質・消耗性疾患研究会：世話人
 日本サルコペニア・フレイル研究会：世話人
 <著書(単著・編著)>
 悪液質とサルコペニア—リハビリテーション栄養アプローチ(2014)
 実践リハビリテーション栄養—病院・施設・在宅でのチーム医療のあり方(2014) 認知症のリハビリテーション栄養(2015) 在宅リハビリテーション栄養(2015) 治療を支える疾患別リハビリテーション栄養—リハと栄養はベストカップル(2016) その患者さん、リハ必要ですよ!!? 病棟で、外来で、今すぐ役立つ! 評価・オーダー・運動療法、実践リハビリテーションのコツ(2016)

高齢者には摂食嚥下障害、低栄養、サルコペニアを認めることが多く、その評価と対応はQOLの維持、向上のために重要である。また1施設で完結できる課題ではないこと、医科のみ、歯科のみで完結できる課題ではないことより、地域連携、医科歯科連携での対応が求められる。障害者、高齢者の生活機能やQOLを最大限高めるためには、リハビリテーション栄養の考え方が有用である。本講演では地域連携、医科歯科連携、リハ栄養について述べる。

日時 **10月28日(金) 19:30 ~ 21:30**

会場 **アバンセ 4F 第1研修室**
佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

参加対象 **医師、歯科医師、スタッフ**

参加費無料

主催 佐賀県保険医協会

☎(0952)29-1933 FAX 23-5218
HP E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

FAX参加申込書 2016.10.28(金)

FAX(0952) 23-5218

医科歯科合同研究会

地域包括ケアを支える
医科歯科連携とリハ栄養

※定員になり次第締め切ります。

参加人数

名

医療機関名

御氏名

御住所

TEL() -